

令和2年度藤岡市子ども・子育て支援事業計画に係る進捗状況一覧

資料2

7 働きながら子育てができる環境づくり

No.	項目	事業内容	令和2年度			令和3年度	担当課
			目的・目標	実績・成果	課題	今後の取組方針	
7-1	両立支援のための体制の整備	育児休業制度の普及、パートタイム労働条件の改善のため、事業所等を訪問し、啓発活動を推進します。	育児休業制度の普及、パートタイム労働条件の改善等、仕事と子育てを両立させる環境をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発ティッシュを1,000枚作成し、市内小学校及び市有施設等に配布。 ・事業所訪問は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止・パネルの展示及び広報の掲載により、ジェンダー・ギャップの解消を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定的な性的役割分担の意識は根強く残っており、育児休業制度やパートタイム労働の制度があっても、実際に取得できる状況にない事業所も多いと推察される。 ・新型コロナウイルス感染症により、雇用の危機にさらされる者、影響を受ける者への支援が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・12/16人権講演会にて啓発パネルを展示 ・2/15号広報の人権コーナー「人権を考える～男だから、女だから、ではない社会へ」と題して啓発記事を掲載。 	地域づくり課
7-2	①再就職セミナーの開催 ②ジョブカフェ・マザーズ出張相談	出産、育児、介護等により職業生活を中断した者に対する再就職希望者のセミナーを実施します。また、広報、リーフレット、ポスター等による情報提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ①出産や育児が落ち着き、再就職を検討している女性を対象に、県と共催で就業セミナー及び相談会を開催し、女性の再就職を支援する。 ②事業主体が県であり、令和元年度をもって事業を廃止した。(代替事業なし) 	<ul style="list-style-type: none"> ①「女性のための就職セミナー出張マザーズin藤岡」を開催し、10名申込、7名参加。 →個別相談で悩みの解消、また講師のセミナーにより、再就職に関する知識を得られた。 ②なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ①セミナー等で知識を習得したうえで就職活動を行っても、雇用先の理解と配慮が必要なため、雇用主向けのセミナーの開催も検討が必要。 ②出張相談に替わる事業がないため、相談窓口の整備が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ①引き続き県との共催でセミナーと個別相談会を開催していく。 ②代替事業については、当面の間、県の相談窓口（ジョブカフェ・マザーズ）を紹介する。 	商工観光課
7-3	男女共同参画社会実現に向けての啓発活動	男女平等を基本理念とする家庭、職場、地域社会における男女共同参画社会に向けての啓発活動を実施します。	男女平等を基本理念とする家庭、職場、地域社会における男女共同参画社会を実現する。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生向けリーフレットを660部作成し、配布。 ・啓発用ティッシュを作成し、市内小学校及び市有施設等に配布。 ・12/10開催の人権フェスティバルにおいて、男女共同参画実現に関するパネルを展示。 ・図書館において、男女共同参画に関する企画展を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会の実現に向けた意識は、年々広まってきているものの、固定的な性別役割分担意識も根強く残っており、より広く、より多くの市民に対して啓発を実施する必要がある。 ・新型コロナウイルス感染症に起因して大きな打撃を受けている飲食、観光、サービス分野にて雇用者に占める女性の割合が多く、女性がより雇用の危機にさらされることが懸念される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して小学生向けのリーフレット、啓発用ティッシュを作成する。 ・12/16人権講演会にて啓発パネルを展示 ・2/15号広報の人権コーナーにて啓発記事を掲載。 	地域づくり課